

意見交換会開催内容（⑫岩間第一小学校）

日時：平成24年7月6日（金）午後7時～8時

場所：岩間第一小学校 体育館

出席者：7名

意見：答申では笠間、友部、岩間それぞれの地域に分けて統合を考えているように思われるが、笠間市が合併した以上、地域別にこだわる必要はないのではないか。

回答：学区審議会では、池野辺は笠間小学校よりも大原小学校のほうが近いという意見や、上加賀田は宍戸小学校のほうが近いという意見、岩間第二小学校は北川根小学校に近いという意見をいただけてきました。答申では旧市町ごとに割り振ったような表現になっていて、ほかの地域の学校名を示してはいませんが、これは様々な議論の結果であって、旧市町単位に縛って進めてきたわけではないことをご理解いただきたいと思います。今回の意見交換会でも同様のご意見をいただいていますので、そうした希望があれば教育委員会が認めていくということになります。

意見：小中一貫教育を視野に入れているのか。

回答：教育委員会としては、小中一貫や併設型の教育施策を視野に入れて進めていく必要があると考えています。

意見：岩間第二小学校を平成26年度に岩間第一小学校に統合する予定なのか。

回答：岩間地区は今のところ現行どおりであり、岩間第二小学校を平成26年度に岩間第一小学校に統合することはありません。答申では、新入学児童数が20人を切る状態が続く場合に岩間第二小学校の見直しを実施することが望ましいとしています。岩間第二小学校区内の未就学児の人数を見ても今後しばらくは20人を切ることはありません。

意見：答申では「場合によっては将来的に岩間地区の小学校3校を1校にしていくなど、状況に応じて検討を加えていくことが望ましい」としているが、当面は決まっていないということか。

回答：決まっていません。学区審議会の議論として、将来的に岩間第一小学校も第三小学校も児童数が少なくなってきたときには1校にするということも考えられるのではないかとということから、こうした考え方が示されたわけです。